

DE INTERNATIONAL STUDENT STORIES



Name: Minori Ebisawa
Year: 2019
School: [Central Sydney Intensive English High School](#)
Program: [International Student Program](#)



私は2019年の4月に母と妹たちと一緒にシドニーで暮らし始めました。それまで オーストラリアどころか人生で一度も日本から出たことがなかったので、来たばかりの時は日本との違いに戸惑うことばかりでした。家族で唯一英語が話せる父はすぐに日本へ帰ってしまったので、これから本当にここで生活できるのかとても不安でした。5月に入ると、私たちは語学学校に通い始めました。最初は先生方やクラスメートの言っていることがなかなか理解できず、授業についていくのが精一杯でした。でも日本人の先生や教科ごとの先生方が一つ一つ丁寧に教えてくださり、友達からの支えもあって、少しずつ話を聞き取ったり、授業で発言出来るようになりました。毎日が新しい事の連続で、自分の中の知識やできる事が増えていく面白さを語学学校で学びました。

日本で勉強する事とオーストラリアで勉強する事の大きな違いは、異文化との関わり方だと思います。日本の公立校で勉強しているだけだと、違う国の文化に触れる機会が減多にありません。私も、日本の友達と日本語だけで生活していた時は、外国のことはとても遠く感じましたし、そこで暮らす人々の事も想像すらしませんでした。しかし、オーストラリアには、アジアやオセアニア、南アメリカにヨーロッパなど、様々な地域から来た人がいて、それぞれが自分の文化を持っています。語学学校は特に英語が母国語でない留学生のための学校なので、日本ではあまり聞かない国から来た生徒もたくさんいます。私のクラスには日本人が全くいなかったのので、クラスメートに日本とオーストラリアの違いを教えたり、またクラスメートの母国のことを教えてもらったりしました。そうするうちに、今まで全く関わりのなかった国々に少し詳しくなり、日本にいた時より広い世界に興味がわくようになりました。また、様々な国籍の人々と親しくなる事で、お互いの文化を尊重する事の大切さを学びました。自分とは違う言語を話し、自分がそれまで全然知らなかった文化の中で生きてきた人と関わる事は、日本ではなかなかできない体験ですが、とても重要だと思います。

オーストラリアの穏やかな気候とのんびりした環境でたくさんの「初めて」に出会ったこの8ヶ月間は、日本にいた時よりもずっと実りのある日々になりました。十代で海外に移住するという、誰にでもできる事ではない貴重な体験は私にとって一生の宝です。そんな体験をさせてくれた両親をはじめ、今まで支えてくれた全ての人々への感謝を忘れず、これからも多くの事を学んでもっと自分が知る世界を広げていきたいです。

